

受験番号

令和 8 年度 大学院看護学研究科 入学者選抜(第 I 期)問題[60 分]

専 門 科 目

注意事項

1. 解答開始の指示があるまで冊子の中を見てはいけません。
2. 解答用紙は「必須」と「選択」の 2 枚です。用紙についての不備や、不明な点などがあれば、手を挙げて監督者に知らせて下さい。
3. 解答は鉛筆・シャープペンシル(HB または B)で横書きに記述して下さい。
4. 監督者の指示に従って、所定の箇所に受験番号を記入して下さい(3 箇所)。
5. 解答終了後、問題用紙は各自お持ち帰り下さい。

問題

以下のⅠ～Ⅳの問題のうち、出願した分野の問題を「必須」と書かれた解答用紙に解答しなさい。それ以外の分野の3つの問題のうち1つを選び、「選択」と書かれた解答用紙に解答しなさい。

Ⅰ【慢性看護学分野】

慢性期の疾患をかかえる人の看護で用いられる下記の理論やモデルを一つ選び、それを説明したうえで具体例を挙げて論述しなさい。

- 1) アンドラゴジー（マルカム・S・ノールズ）
- 2) 変化ステージモデル（プロチャスカ）
- 3) 危機理論（アギュララ・メズイックまたはフィンクのいずれか）

Ⅱ【地域看護学分野】

ある自治体では、要介護認定を受ける高齢者の割合が増加しており、特にフレイルが介護予防上の重要課題とされている。自治体の調査によると、65歳以上の住民の約30%が「フレイルの前段階（プレフレイル）」に該当し、独居や低栄養の高齢者が多いことが明らかになった。

フレイル予防に向けたポピュレーションアプローチとハイリスクアプローチについての具体例を挙げ、その根拠と期待される効果について論述しなさい。

Ⅲ【看護管理学分野】

Society 5.0 で示されるように社会のデジタル化が進み、医療界においても医療 DX が進められている。医療の発展を考え、これから看護職が行うべき医療 DX について論述しなさい。

Ⅳ【母性看護・助産学分野】

母性看護学で学修した「ルービンがとらえた母親役割の獲得について」、1) 模倣、2) 空想、3) 脱分化、いずれかの過程を選択して解釈しなさい。その解釈に基づいて現代社会における課題を明らかにして最も関心があるテーマを設定し、起承転結で構成し論述しなさい。